

令和 8 年 9 月 吉野川市議会定例会 一般質問通告者質問順位表

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
1	(1 番) 戸出 敏夫	吉野川 政友会 いろは	1 仁木町との交流再開について (1) 交流再開に向けた市長の思いは (2) 交流再開事業の内容は (3) 持続的な交流再開とするための今後の展望は 2 財政運営について (1) 令和 7 年度決算の状況は (2) 地域経済の活性化と財政健全化の両立をどう実現するのか 3 熊本地震の教訓を踏まえた本市の防災・減災対策について (1) 災害関連死防止に関する市の認識は (2) 災害関連死を防ぐための最重要課題と具体的な取組は 4 木造住宅耐震化促進事業について (1) 今年度の進捗状況は (2) 来年度以降の補助制度は 5 企業誘致について (1) 企業誘致の基本方針は (2) 地元雇用と人材確保は (3) 地元企業との共存は (4) 成果の検証と市民への説明は 6 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる対策について (1) 第 9 期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の検証と次期計画への取組は (2) 認知症本人と家族を支える取組は

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
2	(7番) 塩田 智子	薫風会	1 市道における冠水被害の対応について (1) 大雨時の市道の冠水状況は (2) 浸水等の被害防止策は 2 児童虐待防止対策の推進と支援体制の強化について (1) 昨年度の相談対応件数と対応状況は (2) 休日夜間の職員体制や対応は (3) 虐待を未然に防ぐための連携や取組は 3 市職員ポロシャツの活用による市のPR及び地域活性化策について (1) ふるさと納税の返礼品とする考えは (2) 販売する考えは 4 こどもの居場所づくり事業の推進と学習・利用環境の充実について (1) 日本フネン市民プラザ内に設置した自習室の利用状況は (2) 小学生から高校生までの対象者や保護者への周知状況は 5 学校体育館の空調使用料について (1) 本市の空調使用料の積算根拠は (2) 市民の積極的な空調利用を促すため空調使用料を減額する考えは

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
3	(14番) 田村 修司	真誠会	1 こども誰でも通園制度について (1) 利用登録者数や稼働状況は (2) 保育現場の受入れ態勢や今後の課題は (3) 今後の展望は 2 私道の維持管理について (1) 現状の危険度把握は (2) 予算を大幅に拡充すべきではないか 3 要介護認定審査の迅速化と新システムの導入成果について (1) タブレット端末導入による成果は (2) かつての深刻な遅延からの改善状況は 4 身寄りのない方の死後事務と埋葬について (1) 本市における現状は (2) 死後事務の対応体制は (3) 終活支援の取組状況は 5 デジタル地域通貨カードの導入について (1) 本市の見解は 6 学校給食の残食について (1) 残食の状況把握と分析はしているのか (2) 牛乳の提供方法及び選択制の検討はできないか (3) 献立の柔軟化を検討してはどうか 7 本市の小中学校のあり方について (1) 小中学校のあり方についてのアンケートの結果は (2) 県立川島中学校を廃校にすべきと思うが、市の見解は (3) 市立川島中学校の空き教室に小学校高学年の児童を通わせてはどうか

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
4	(16番) 近久 寛	芳藍麻植会	1 市職員の人権研修について (1) 人権研修の実施状況は (2) コロナ禍前後の研修内容及び回数の変化は (3) 同和問題に関する研修は (4) 人権問題研究会の活動は (5) 人権に関する研修及び啓発事業は 2 小中学校の今後のあり方について (1) アンケート実施に至る経緯は (2) アンケート方法と対象者及び結果は 3 「ふるさと住民登録制度」の活用について (1) 今後の取組は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
5	(3番) 岸田 益雄	薫風会	1 鴨島公民館について (1) 現状の施設環境と老朽化・安全性は (2) バリアフリー及び利便性は (3) トイレ環境等アメニティの改善は (4) 長寿命化改修あるいは新館建設の検討は 2 空き住宅対策について (1) 市営の空き住宅の現状と今後の方針は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
6	(18番) 相原 一永	公明党	1 平常時のフェーズフリー防災と災害後の生活再建支援の一体的強化について (1) フェーズフリー防災の認識及び取組は (2) 罹災証明書の迅速な発行体制は (3) 生活必需品備蓄及び要配慮者支援は (4) 住宅の応急修理の迅速化は 2 デジタル技術を活用した市民サービスの質的向上について (1) D X実装フェーズにおける成果と課題の整理は (2) 市民サービスの次のステップ：L I N E ・ A Iチャット相談窓口の導入は (3) 市民サービスの質的向上に向けた総合的なD X戦略は 3 ヤングケアラー支援に係る市独自の実態調査について (1) 令和3年9月議会以降、本市独自のヤングケアラーの実態調査は (2) 実態調査の必要性は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
7	(11番) 栗原 五男	真誠会	1 同窓会支援事業について (1) これまでの状況と制度創設の考えは (2) 同窓会を通じた関係人口の創出やUターンの促進は 2 地域経済の活性化策「お店開き応援事業」について (1) 現在の状況は (2) 見直しの考えは (3) 市外誘致・広域連携は (4) 特例枠を設ける考えは 3 広告掲載事業について (1) 広告掲載事業の現状は (2) 今後の方針は 4 選挙制度「電子投票」について (1) 電子投票を導入した際の投票時のメリットは (2) 開票時のメリットは (3) 電子投票にかかる経費は (4) 削減できる経費は 5 市有施設の電気料金について (1) 市有施設全体の年間電気料金は (2) 電力需給契約の方法と更新時期は (3) 電力調達の見直し予定は 6 地域おこし協力隊について (1) 外国籍隊員の採用に至った経緯は (2) フォローアップ体制は (3) 定住・定着に向けた支援策は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
			7 災害時避難所の環境と備蓄について (1) 災害時避難所の女性トイレ等の環境は (2) トイレの防犯対策や生理用品の備蓄状況と配布方法は (3) 避難所でのベッドやパーテーションの状況は (4) 学校体育館へのガス式エアコンの安全管理は 8 市役所イベント広場における「トライアル・サウンディング（実証実験）」の取組について (1) 実証実験を実施することとなった経緯と今後の方針は (2) イベント広場を含めた植栽の維持管理は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
8	(10番) 山側紗矢香	吉野川 政友会 いろは	1 災害時における避難所の迅速な開設体制について (1) 設置を予定していた5箇所の鍵ボックスの現状は (2) 現在の鍵ボックスの設置数と設置場所は (3) 鍵ボックスの追加設置を進める考えは 2 クーリングシェルトアの開設状況と今後の充実に について (1) 現在の開設状況は (2) 周知方法は (3) 開設体制は十分であるか (4) クーリングシェルトアの拡充を図る考えは

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
9	(9番) 阿佐 勝彦	吉野川 政友会 いろは	1 小中学校への防犯カメラ設置について (1) 設置の現状と未設置校における防犯対策は (2) 未設置校の解消に向けた財源は 2 災害時の生活用水確保と自主防災組織への資機材 配備について (1) 災害時協力井戸登録制度の導入は (2) 自主防災組織への非常用発電機の配備及び購入 支援は 3 台風後の道路被害対応について (1) 現状と今後の対応は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
10	(15番) 岡田 光男	日本共産党	1 定住促進について (1) ず〜っと吉野川市!!定住支援事業の現状は (2) 支援事業の対象年齢の拡大は 2 災害対策について (1) 災害関連死を防ぐ弾性ストックングの備えは (2) 倉吉市との災害時における相互支援の協定書は今も有効か 3 要介護4や5の方の特別障害者手当について (1) 要介護者数と受給者の人数は (2) 制度の周知方法は 4 子育て施策について (1) ファミリー・サポート・センター事業の状況及び令和7年度の実績と効果は (2) 在宅育児応援クーポン事業の実績と効果は 5 子どもはぐくみ医療費完全無償化の開始について (1) 完全無償化により期待する効果と懸念は (2) 一般財源への影響なく持続可能なのか 6 平和教育について (1) 平和教育の意義は (2) 学校での取組は (3) 教育長の思いは